

～ロジスティクス・スペシャリストへの第一歩～
第60期ロジスティクス基礎講座

～物流合理化のための実践力を習得する～
物流技術管理士補スクーリング2017(春・東京)

東京開催

【第60期ロジスティクス基礎講座】

○開催日程:2016年10月12日(水)～13日(木)
10月25日(火)～26日(水)

○受講対象:

- 物流・ロジスティクス関連部門の新入社員、新任担当者
- 上記部門以外で物流・ロジスティクスの基礎知識を身につけたい方

【物流技術管理士補スクーリング2017(春・東京)】

○開催日程 2017年2月14日(火)～15日(水)

○受講要件:以下のいずれかの条件を満たした方

- ロジスティクス基礎講座を修了した方**
- 産業能率大学が実施する所定通信教育を修了した方
- 東京海洋大学大学院「食品流通安全管理」講義にて所定の単位を修得した方
- 流通経済大学流通情報学部ならびに大学院物流情報学研究所において所定の単位を取得した方

ロジスティクス基礎講座・物流技術管理士補スクーリング 受講の流れ

ロジスティクス基礎講座

講座の受講
(4日間)

講座の修了(※)
修了証書の授与

※修了要件
・4日間の講義出席
・受講レポート提出
(前期・後期の計2回)

物流技術管理士補スクーリング

スクーリングの
受講(2日間)

スクーリング修了(※)
物流技術管理士補
資格を認定

※修了要件
・2日間の講義出席
・課題レポート提出

「ロジスティクス基礎講座」 「物流技術管理士補スクーリング」 受講のおすすめ

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会
能力開発委員会
ロジスティクス基礎講座専門委員会 委員長
城西大学 現代政策学部 教授
福島 和伸



ロジスティクスは、需要に対して調達、生産、販売、物流等の供給活動を同期化させることにより、欠品の防止、過剰な在庫の削減、物の移動の最小化、コストの低減等を実現するマネジメントであります。経営効率の向上に大きく寄与するロジスティクスは、企業経営における重要課題であり、全体最適に資するロジスティクスシステムの構築とその高度化を実践するためには経営幹部から若手社員までがロジスティクスの目的や機能を理解して業務に取り組む必要があります。

当協会では新入社員の方や新任担当者の方を対象とした教育研修事業として、「ロジスティクス基礎講座」と「物流技術管理士補スクーリング」を開催しております。

「ロジスティクス基礎講座」は、ロジスティクスの概要から各機能、さらには在庫管理やロジスティクスコストまで、ロジスティクスの基本を体系的かつ効率的に解説するカリキュラムとなっており、ロジスティクスの概念を理解し、マネジメントに必要な基礎知識を短期間で習得することをねらいとしております。

また、ロジスティクス基礎講座で学んだ知識や技法を活用した実践力を磨くために「物流技術管理士補スクーリング」も併せてご受講いただくことをおすすめいたします。なお、「物流技術管理士補スクーリング」を修了された方には、ロジスティクスの基礎知識を体系的に習得したことを証する「物流技術管理士補」の資格が授与されます。

ロジスティクスに関わる物流・調達・生産・営業部門等の新入社員や新任担当者の方、ロジスティクスの基礎についてあらためて学びたい方からの積極的なご参加をお待ちしております。

新入社員・新任担当者対象 JILS教育研修プログラムの概要

＜本プログラムの特長＞

- 物流・ロジスティクスの基礎知識と実践力を習得していただくプログラムです。
- ロジスティクス全体を捉えた中で、物流コスト低減や物流効率化に取り組むことができるロジスティクススペシャリストの基盤づくりが可能です。
- 製造業、流通業の物流・ロジスティクス部門、物流企業の方はもとより、情報システム、物流システム、サービス業など、物流・ロジスティクスに関連する様々な業種・部門の方にも適したプログラムです。

＜各プログラムの概要＞

ロジスティクス基礎講座【4日間】 ～基礎知識の習得～

- ・ロジスティクスに関する基礎知識を体系的かつ効率的に学んでいただくプログラムです。
- ・物流・ロジスティクス分野の第一線で活躍されている実務家やコンサルタント、学識者を講師に迎え、基礎から分かりやすく解説いたします。

【修了要件】

- ① 4日間の講義に出席すること。
 - ② 前期・後期で計2回の課題レポートを作成し、提出すること。
- ※本講座を修了されると「物流技術管理士補スクーリング」をご受講いただけます。

【レポートについて】

- ・講義内容の理解を深めていただくため、課題レポートをご提出いただけます。(前期・後期で計2回)
- ・前期の提出日は第1日目(10月12日)、後期の提出日は第3日目(10月25日)となります。
- ・前期・後期レポートとも600字程度にて作成していただけます。
- ・前期レポートのテーマと作成要領は開催のご案内に同封いたします。(開催1ヶ月前より順次発送いたします)、後期レポートのテーマについては第2日目にお知らせいたします。
- ・レポートは担当講師のコメントを添えて、後日フィードバックいたします。

物流技術管理士補スクーリング【2日間】 ～実践力の習得～

- ・ケーススタディによる実践的な演習を中心とした受講者参加型のプログラムです。
- ・様々な業種や立場のグループメンバーとともに、グループディスカッションを通じて、新たな視点や取り組みのヒントを得ることができます。

【修了要件】

- ① 2日間の講義に出席すること。
 - ② 課題レポートを作成し、提出すること。
- ※本プログラムを修了された方には「物流技術管理士補」の資格が授与(※1)されます。

【レポートについて】

- ・「ロジスティクス基礎講座」等で学んだことを整理・再確認していただくために、課題レポートをご提出いただけます。
- ・レポートは2000字程度で作成していただき、受講前にご提出いただけます。
- ・レポートのテーマと作成要領は開催のご案内に同封いたします。(開催1ヶ月前より順次発送いたします)
- ・ご提出いただいたレポートは事前に担当講師が確認し、開催当日に講評等を行います。

※1：物流技術管理士補の有資格者の方は、「物流技術管理士資格認定講座」、「国際物流管理士資格認定講座」につき、優待料金にてご受講いただけます。

第60期ロジスティクス基礎講座 カリキュラム

日程・時間		講義内容	講師
10月12日 (水) 【会場】 タイム24ビル 6F東4会議室	9:30~10:00	開講式	
	10:00~12:00	1 I. ロジスティクス概論(1) 【ロジスティクスの概念(物流との違い)、機能、構造、経営とロジスティクス等】	重田 靖男 氏 (株)東京ロジスティクス研究所 顧問
	12:50~14:50	2 ロジスティクス概論(2) 【顧客満足と顧客サービス、在庫マネジメント、アウトソーシングと3PL等】	重田 靖男 氏 (株)東京ロジスティクス研究所 顧問
	15:00~17:30	3 II. ロジスティクス・オペレーションの基本機能 ①包装【包装の概要、機能、目的、管理のポイント、材料・形状、包装における環境対策等】	長谷川 淳英 氏 長谷川技術士事務所 所長
10月13日 (木) 【会場】 タイム24ビル 6F東4会議室	9:30~12:00	4 ロジスティクス・オペレーションの基本機能 ②輸配送(1) 【輸送モードの特徴(トラック、鉄道、海運、航空)、輸送システム構築のポイント等】	興村 徹 氏 (株)日通総合研究所 シニアエグゼクティブオフィサー 教育コンサルティング部長
	12:50~14:50	5 ③輸配送(2) 【モーダルシフト、ユニットロードシステム、輸配送における環境対応等】	興村 徹 氏 (株)日通総合研究所 シニアエグゼクティブオフィサー 教育コンサルティング部長
	15:00~17:30	6 ④保管 【保管の概要、倉庫管理のポイント(レイアウト、流通加工など)、保管コスト等】	脇田 哲也 氏 東芝ロジスティクス(株) 物流改革推進部 企画担当 参与
10月25日 (火) 【会場】 タイム24ビル 研修室202	9:30~11:30	7 ⑤荷役 【荷役の目的、荷役作業(仕分け、ピッキングなど)、マテハン機器の種類と特徴等】	穴戸 哲哉 氏 (株)オムニ ロジスティクス・ソリューション室 室長
	12:20~14:50	8 ⑥情報システム(1) <<情報システムの概要>> 【IT・情報システムの基礎(自動認識技術、EDI、インターネット、パッケージ)等】	植村 邦夫 氏 (株)ユーロジプランニング 代表取締役
	15:00~17:30	9 ⑦情報システム(2) <<業務活用ソフトウェア>> 【各物流情報システムの概要と特徴(受発注、在庫管理、倉庫管理、輸配送管理)等】	植村 邦夫 氏 (株)ユーロジプランニング 代表取締役
10月26日 (水) 【会場】 タイム24ビル 研修室202	9:30~12:00	10 III. 在庫管理 【目的、機能、手法、受発注・生産と在庫】	福島 和伸 氏 城西大学 現代政策学部 教授
	12:50~15:20	11 IV. ロジスティクスコスト 【ロジスティクスコストとは、コスト管理、Activity Based Costing、サービスレベルとコスト】	内田 明美子 氏 (株)湯浅コンサルティング コンサルタント
	15:30~17:00	12 V. ロジスティクスの課題と展望 【社会システム、グローバルネットワーク、環境対応】	飯田 正幸 氏 (株)ロジクロス・コミュニケーション CS.レプレゼンタティブ
	17:00~17:30	終講式	

物流技術管理士補スクーリング2017(春・東京) カリキュラム

日程・時間		講義内容	講師
2月14日 (火) 【会場】 タイム24 1F HALL 1	9:30~11:15	講義 「ロジスティクス戦略の最新動向」	野田 洋史 氏 HI研究所 代表
	11:15~11:45	演習 ロジスティクスシステム構築による経営革新 ・演習問題、内容の説明	
	12:45~17:00	演習(午前の続き) ・個人演習 ・グループディスカッション	
2月15日 (水) 【会場】 タイム24 1F HALL 1	9:30~16:30	演習(1日目の続き) ・グループディスカッション ・グループディスカッション結果発表 ・講評/解説	坂 直登 氏 坂技術士事務所 代表
	16:30~17:00	認定証授与式	

※諸事情により開催日時や会場、カリキュラム等が変更になる場合があります。

■ 申込書

申込FAX: (03) 3436-3190

申込規定

受講料 ※ご入会につきましては、お申し込み前に事務局までお問い合わせください。

●ロジスティクス基礎講座

公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会会員	総額86,400円 (受講料80,000円+消費税6,400円) / 1名
上記会員外	総額102,600円 (受講料95,000円+消費税7,600円) / 1名

●物流技術管理士補スクーリング

総額74,520円(受講料69,000円+消費税5,520円) / 1名
(注) 両催事ともに昼食費、宿泊費は含まれておりません。

定員 ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

- ロジスティクス基礎講座 80名
- 物流技術管理士補スクーリング 60名(春開講)

申込方法

- 下記の申込用紙に必要事項を明記のうえ、FAXにて事務局までお申し込みください。
【開催日直前のお申し込みについて】
- 開催間近のお申し込みについては、事務局へお問い合わせください。

ご注意

- テキストは会場でお渡しいたします。テキストのみの販売はいたしておりません。
- 録音機、カメラ等の持込はご遠慮ください。
- 受講日の1週間前までに参加証が届かない場合は、事務局までご連絡をお願いいたします。

※物流技術管理士補スクーリングのご受講について

物流技術管理士補スクーリングはロジスティクス基礎講座を修了後にご受講いただくこととなります。ロジスティクス基礎講座が未修了となった場合、物流技術管理士補スクーリングをご受講いただくことができませんので、あらかじめご了承ください。ご受講いただけない場合、すでにお支払いいただいた物流技術管理士補スクーリングに関する受講料は全額返金いたします。

受講料支払い方法

- 請求書は原則として合計金額を派遣責任者の方にお送りいたします。それ以外をご希望の方は、協会への連絡事項欄にご指示ください。
 - 請求書が届き次第、指定の銀行口座にお振込みください。
 - お支払いは、原則として開催前日までお願いいたします。(開催後になる場合は、参加申込書の支払予定日欄に明記してください。)
 - 振込手数料はお客様にてご負担願います。
- 【お願い】**
- 受講予定の方のご都合が悪い場合は、全講義を代理の方がご出席ください。なお、代理の方のご出席も不可能な場合は、下記の規定によりキャンセル料を申し受けますので、あらかじめご了承ください。
 - (注) キャンセルはFAXでのご連絡のみ申し受けます。

【キャンセル規定】

開催7日前～前々日(開催日初日を含まず起算)……受講料(消費税を除く)の30%
開催前日および当日……………受講料(原則として消費税を除く)の全額

受講申込・問い合わせ先

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 JILS総合研究所
〒105-0022 東京都港区海岸1-15-1 スズエベイディアム3階
TEL 03-3436-3191 FAX 03-3436-3190

講義会場のご案内

ロジスティクス基礎講座、物流技術管理士補スクーリング共
タイム24ビル 東京都江東区青海2-4-32
TEL:03-5531-0024

●【東京開催】第60期 ロジスティクス基礎講座 受講申込書 ● (物流技術管理士補スクーリング2017(春・東京)受講申込書 兼用)

フリガナ 会社・事業所名	<input type="checkbox"/> 会 員 <input type="checkbox"/> 会 員 外	支払予定日 (開催後になる場合はご記入をお願いします)	月 日 支払予定
フリガナ 派遣責任者	所属	物流技術管理士補スクーリングを併せてお申し込みいただく場合はご希望の開催月にレ印をご記入ください	
住所 〒 -	TEL: - - FAX: - - E-mail: -		
フリガナ 受講者1 物流技術管理士補スクーリングを併せて申し込みいただく方のみ記入 生年月日 西暦 年 月 日	所属	<input type="checkbox"/> 春開講 (2月)	
住所 〒 -	TEL: - - FAX: - - E-mail: -		
フリガナ 受講者2 物流技術管理士補スクーリングを併せて申し込みいただく方のみ記入 生年月日 西暦 年 月 日	所属	<input type="checkbox"/> 春開講 (2月)	
住所 〒 -	TEL: - - FAX: - - E-mail: -		
第60期ロジスティクス基礎講座 申込 名 円 ①	BA-1606	※E-mail アドレスを必ずご記入ください。 ※物流技術管理士補スクーリングはロジスティクス基礎講座を修了後にご受講いただけます。あらかじめご了承ください。 ※請求書は原則として派遣責任者様宛となります。請求先変更のご希望等は「協会への連絡事項」欄へご記入ください。	
物流技術管理士補スクーリング2017(春・東京) 申込 名 円 ②	BA-1611		
受講料 合計金額 (上記 ① + ②) 円			

協会への連絡事項

受付日	請求日	請求番号

個人情報のお取扱について

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は、当協会のプライバシーポリシー(<http://www.logistics.or.jp/privacy.html>)をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本講座に関する確認・連絡・受講者名簿の作成および当協会主催の関連催し物のご案内をお送りする際に利用させていただきます。